

看護職員の負担の軽減及び処遇の改善計画

1. 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制

(1) 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する責任者

院長：下野昌之 看護部長：北野典子

(2) 看護職員の勤務状況の管理

勤務時間、勤務形態の下記目標を達成できるよう管理する。

- ① 40 時間/週 以内
- ② 連続勤務 5 日以内
- ③ 勤務状況、勤務時間、時間外業務時間を把握して偏りが無いようにし、有休取得率 100%を目指す。
- ④ 夜勤明け翌日の勤務は、原則週休とする

(3) 多職種からなる役割分担促進のための委員会の設置

委員長を院長とする多職種からなる業務改善委員会を設置し、年 1 回以上、かつ委員長の要請により随時委員会を開催する。

(4) 看護職員の負担の軽減及び処遇改善に資する計画の立案、検証

計画の策定・1 回／年の評価・職員への周知

(5) 看護職員の負担の軽減及び処遇改善に関する取り組みの公開

ホームページ上で公開する

2. 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善のための取り組み、計画

(1) 勤務環境、処遇の改善

項目	取り組み
妊娠・子育て時期、介護中の職員への配慮	・ 短時勤務、育児休業延長 ・ 院内保育の運用 ・ 子の看護、親の介護休暇 ・ その他個別相談への対応など

勤務表作成時の配慮	・夜勤明け翌日の勤務は休みとする ・連続勤務は 5 日（40時間/週）までとする ・業務に必要な研修、委員会活動等は勤務扱いとする ・多様な勤務形態の採用(夜勤パートの採用)
柔軟な勤務形態の活用	・時短勤務、希望休、指定休等の対応
看護職員の適正配置	・ハローワーク、看護協会、民間会社、HP等の活用による募集活動、採用活動の強化 ・他部署からの欠員時の応援による負担軽減 ・様式 9 の配置基準に対して余剰のある配置数の確認
夜勤負担の軽減	・夜勤中は休憩(仮眠)2時間の確保 ・連続夜勤2回まで、連続夜勤2回後2連休を原則確保 ・夜勤回数の適正化 ・看護補助者の夜間配置—オムツ交換・体位変換
病棟クラークの配置	1名/病院の病棟クラークを配置し下記の業務を行う ・入院カルテ作成、カルテ整理 ・入院患者受け入れの物品準備 ・環境消毒 ・点滴、注入食の各病棟への運搬 ・物品、薬品請求伝票を前病棟分、回収し提出する ・散髪利用患者名簿を前日に業者にFAXする ・パソコン入力業務(様式 9・看護補助者勤務表・技能実習生日誌・封筒あて名書き) ・業務依頼あればPHSで対応する
メンタルサポート	1 回/年のストレスチェックの実施
看護補助者の活用推進への取り組み	・看護職員が本来の業務でその専門性を発揮できるよう、看護補助者を配置 ・看護補助者の業務内容や範囲について年1回以上見直しを行う ・「看護補助者活用推進のための管理者研修」を師長が受講する

(2)多職種との業務分担

項目	取り組み
病棟内の環境整備	・引き続き清掃業者へ外部委託することで業務軽減を図る ・入院患者の日常品、リネンを業者委託し業務軽減
患者の移動、移送など	・担当看護師の指示の下、状態が安定している患者の移動・移送は看護補助者も行う
日常生活援助、身体の清潔ケア	・看護師と協働し、看護補助者は看護師の指示のもと実施

(3) 他職種との業務分担（各部門別）

項目	取り組み
リハビリテーション科	・病棟でのトランスファー等の ADL 動作の指導、相談 ・病棟生活での日常生活動作の評価と提案 ・寝たきり患者、拘縮の強い患者のポジショニング及び指導 ・褥瘡患者のポジショニングアドバイスの評価と提案 ・入院患者へのリハビリテーションにて、拘縮予防や血栓予防に応じたマッサージの実施 ・入院患者使用中や退院後のポジショニング枕の汚染時、感染対策の洗濯を実施 ・ポジショニングピロー管理、業者対応 ・主治医が入院許可後に病衣交換を看護スタッフと行う ・病棟の状況により、看護師から依頼があれば昼食の食事介助や11時の体位交換を看護スタッフと共に行う ・技能実習生の入職時に体位変換の実技指導
薬局	・病棟配置薬などの管理業務を担う ・入院時における持参薬管理 ・中止休薬の再調整 ・翌日の点滴薬を病棟へ搬送 ・注射薬の使用期限のチェックと交換 ・医薬品情報提供 ・貼付剤の名札作成
臨床検査科	・翌日の採血管や各種検体容器の準備を行い各病棟へ配付 ・感染対策患者の追跡検査管理(検査用紙、検体容器準備し病棟へ配付) ・心電図・エコー検査を病床で実施 ・C V挿入時のベッドサイドにエコーの準備をする
放射線科	・ポータブル撮影 ・ポータブル撮影後の患者の体位や寝衣、寝具の調節を看護スタッフと行う ・C T検査等における患者の移送を看護スタッフと行う ・経鼻経管チューブ抜去時の緊急時間外ポータブル撮影対応、代理出席オーダー入力 ・病棟 PACS 器機のメンテナンスや医師、看護師への操作説明
栄養科	・経口摂取患者の食事摂取状況の確認と調節 ・栄養スクリーニングの実施 ・経管栄養食の各病棟患者分の管理と仕分け ・非常食(患者分・職員分)の管理 ・ピンクスプーンの患者使用中の管理

外来看護師	・入院患者のお迎え(搬送同行) ・緊急入院時は入院時検査を外来で実施し、病棟に搬送し申し送る
地域連携室	・転院、紹介入院調整 ・相談員との協働による入退院支援及び業務分担 ・家族との連絡調整 ・詳細な患者情報の提供 ・入院前面談・各種同意書の説明同意 ・入院に関する各種問い合わせ ・入退院の案内 ・各問合せ対応 ・退院調節 ・荷物の搬送（一時預かりや管理） ・クレーム対応 ・介護タクシー等搬送手段の手配 ・ペースメーカーチェック業者手配
医事課	・入院手続きなどの事務的な説明と手続き ・コストなどのカルテの整合性確認と管理 ・患者のTVカード代の預かり ・医師が電話等でのIC後、同意書に入院患者家族の署名をもらうための書類の郵送 ・患者のワクチンの予約受付、薬局への連絡 ・外来患者ワクチン接種後の体調様子見守り ・患者診療情報提供書の送受信業務 ・発熱外来患者の電話受付対応、来院時の診察室への案内対応 ・外来健診時の身長・体重測定 ・訪問診療計画書等の郵送業務 ・受付・待合室の環境消毒・手指アルコール消毒剤の管理
施設管理課	・入退院患者の送迎業務 ・気切部Yガーゼの作成 ・医療器具のオートクレーブ滅菌、滅菌物の管理 ・入院カルテ整理 ・職員研修等の参加者名簿作成